

郵貯資金研究センター月報

2007年1月号

国内	マクロ経済	消費回復には時間、金利正常化に向け利上げ時期探る	1
	短期金融市場	追加利上げ時期は2007年1月か	3
	債券市場	長期金利は再び上昇基調へ	5
海外	マクロ経済	米景気はやや持ち直すも減速傾向、利上げ休止が継続	7
	債券市場	米長期金利は4.5%中心のレンジを想定	9
	株式市場	日米ともに緩やかな上昇基調	11
	為替市場	ドル・円相場は長期的にもみ合い	13
	経済ウォッチング	重要性を増す財政・通貨節度	15
	統計データ		17

(この資料は平成19年1月9日までのデータを基に作成しました)